

1. 産業領域

半導体・電子関連・モビリティ関連産業

2. 対象エリア

鹿児島県全域（特に霧島市）



3. 目指す姿（目標）

（1）現状の整理

・本県は、電子部品・デバイス・電子回路製造業の集積度は高いが、県内製造業全体の「従業者一人当たり付加価値額」は全国平均を大きく下回る（全国43位）。

・自動車関連産業は九州経済を牽引する重要な産業となっており、本県にも自動車関連企業が多く立地している。

（2）目指すべき目標

- ・官民投資額 5,990億円（R18）
- ・付加価値増加額 313 億円（R8 2,984億円 → R12 3,297億円）（伸び率 10.5%）
- ・産業人材数 23,627人（R12）

4. 勝ち筋

・県内半導体・電子関連企業に対し、最新設備の導入支援、新製品・技術開発支援、サプライチェーンへの参入促進や各種認証取得の推進、人材確保への支援等を図り、競争力強化や取引拡大を推進する。加えて、新たな産業用地を確保し、関連産業の誘致を推進し、集積を図る。

・モビリティ関連産業における機械加工、金型製造、プレス加工など高度な技術を有する企業や、各種車載用センサーや車載カメラ用の電子部品製造等を行う企業に対し、最新設備の導入支援、新製品・技術開発支援、サプライチェーンへの参入促進や各種認証取得の推進、人材確保への支援等を図り、競争力強化や取引拡大を推進する。加えて、新たな産業用地を確保し、関連産業の誘致を推進し、集積を図る。

5. 政策手段

- ・企業が行う事業所の設置等に係る設備投資や進出企業が行う設備の増設等を支援する。
- ・新製品・新技術開発や、AI・IoT導入にかかる経費を補助する。
- ・知的財産戦略の推進により競争力を強化する。
- ・半導体関連の大規模展示会へ官民共同で出展するなど、取引拡大を支援する。
- ・ISO等の認証の申請・取得や、専門スキルの習得や資格取得のための研修等受講に対し、支援する。
- ・新たな産業用地を確保し、市町村と連携して県外からの企業誘致を推進する。
- ・半導体関連産業の振興を図るため、半導体関連企業や教育機関、行政機関、金融機関等、産学官金連携の協議の場を設ける。
- ・工業系高校等での企業説明会の開催や、若年者のUIターン就職支援、外国人材の受入体制整備などを実施する。